

みなみかぜだより

令和二年

四月号



春の季節

日中の温かい日差しを肌と感じ、花々や木々が色づき始め春の季節を感じられるようになってきました。春といえば花見ですが、今は新型コロナウイルス感染症で世間は深刻な状況となっています。今年に入所の皆様も花見ができない状況です。このまま広がらないように、引き続き感染症対策をしっかりと行っていこうと思えます。

「みなみかぜ 駐車場」



「今年の桜、咲くのが遅いです。4/8撮影」

デイケア誕生会

三月十六日(月)デイケア利用者様の誕生日会を行いました。スリッパにうちわをつけて足を動かし、うちわをバタバタさせ、バケツに入っている風船を浮かして出すというゲームを行いました。日頃あまり足を上げる事が少ない利用者様も頑張って大きく足を動かして楽しまれました。ゲームが終わった後は、紅茶、コーヒ、ココアなどお芋のケーキと一緒に食べて運動後のテイタータイムを楽しんでおられました。



入所『夜間の風景』

世間では新型コロナウイルス感染症の終息を待ちわびていますが、皆様どのように過ごされていますか。今回は、みなみかぜでの利用者様の夜のひとコマを紹介したいと思います。ほとんどの入所者様は夕食後居室で休まれるのですが、寝るにはまだ早いと起きている方もいます。そのような方は、見守りも兼ねてチューリップ通りに集まっていたいただき、一緒に時間を過ごしています。テレビを見たり(時代劇、歌謡ショーが人気です)、談話されたりと消灯時間までですが、楽しみのひとときとなっているようです。



レクリエーション

デイケアのレクリエーション

の時間、利用者様と一緒に段ボールと折り紙を使って「お相撲さん」を作りました。作り上げるまでに三十分かかりました。簡単に作れると思いましたが、糊を出し過ぎて手がベタベタになり、折り紙がついて貼りつけるのに時間がかかっていました。



チューリップより通り「一日の過ごし方」

全世界で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、鹿児島県内でも発生しました。現在みなみかぜではインフルエンザやノロウイルス等感染症予防の為、昨年十二月から面会禁止とさせていただきます。利用者様やご家族の方々もさみしい毎日をご過ごされていることと思います。さて、現在より通りはチューリップ通りの利用者様と一緒に食事をしたり、毎日の日課を過ごされています。新型コロナウイルスが終息し、早く面会が出来る様に日々業務に取り組んでいきたいと思えます。



「デイケア・ショートステイ」利用者様、「家族の皆様へ」

『新型コロナウイルス感染症の発生に伴う対応について』

- 一、次のような症状がみられた場合は、利用を中止させていただきます。また症状が続くときには、かかりつけ医または帰国者・接触者相談センターに連絡してください。
- ・ここ数日で、咳、くしゃみ、鼻水、のどの痛みなどの呼吸器症状が出はじめました。三十七・五℃以上の熱がある。急に身体が「だるく」なったり、元気がなくなり、食欲が落ちたり、身体を動かすのが億劫になっている。
- 二、左記に該当される場合は**利用前に必ずご連絡下さいますようお願いいたします。**また利用を中止させていただきますのでご了承ください
- ・ご利用者、ご家族様等が県外や海外への外出・渡航があった場合
- ・県外、海外からの帰省客との接触があった場合